

平成22年度第1回芦屋市地域密着型サービス運営委員会 議事録

日 時	平成22年6月4日(金) 16:30~17:30
会 場	市役所北館2階 会議室3
出席者	会 長 長田 貴 委 員 竹田 千里・船橋 久郎・信岡 史恵・山口 三七子 小林 正美・高橋 順子・加納 多恵子・塩川 吉美 事務局 保健福祉部高年福祉課 安達 昌宏・永井 喜章・木野 隆・細井 洋海・吉川 里香 廣瀬 香
会議の公表	<input checked="" type="checkbox"/> 公 開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 部分公開  <非公開・部分公開とした場合の理由>
傍聴者数	0人

1 議事

- (1) 地域密着型サービスについて (概要と現在までの整備数等)
- (2) 平成22年度芦屋市地域密着型サービス事業所整備の進捗状況について
- (3) 平成22年度地域密着型サービス事業所の公募について

2 報告事項

- (1) 市内地域密着型サービス事業所スプリンクラー設置状況について
- (2) 地域密着型サービス事業所への指定更新時における実地指導について
- (3) 運営推進会議の実施報告について

3 その他

4 資料

資料1, 2, 3, 4 地域密着型施設整備数

資料5 平成22年度中に開設を予定している2施設についての進捗状況について  
グループホームこころあい芦屋パンフレット

資料6 市内地域密着型サービス事業所スプリンクラー設置状況について

資料7 地域密着型サービス事業所への指定更新時における実地指導について

資料8 運営推進会議の目的、活動内容の報告、現場での最近の課題について

資料9 芦屋市地域福祉推進協議会(地域発信型ネットワーク)

資料10 芦屋市地域発信型ネットワーク(地域ケア体制)

1 議事

- (1) 「地域密着型サービスについて(概要と現在までの整備数等について(資料1, 3, 4))
- (2) 「平成22年度芦屋市地域密着型サービス事業所整備の進捗状況(資料5)」
- (3) 「平成22年度地域密着型サービス事業所の公募について(資料2)」事務局より説明。

議事(1), (2), (3)について、事務局から説明

(長田委員長)

議事(1)から(3)について説明いただきましたが、公募(募集)をかけ、この委員会に実際に来ていただき、運営していく事業所の妥当性であるとか立地条件であるとかをやりとりして、我々が客観的な判断をしていきます。

公募については、これからの予定であり、公募があった段階で運営委員会で話し合

われます。ご質問があればお願いします。

(小林委員)

小規模多機能型居宅介護や認知症対応型共同生活介護等、生活圏域毎にそれぞれ何箇所置いていくかという予定があったかと思うのですが、それに対して今どうなっているかお示しいただけますか。

(事務局 木野) 資料 1, 2 をご覧いただければ、各圏域での整備状況をお示ししています。

(小林委員)

グループホームは現在それぞれの生活圏域に既にありますが、「こころあい」が新たに開設され、山手圏域全体でみれば3箇所、西山手でみれば2箇所などを考えると、そもそも最初に何箇所作るのだったか不安を覚えます。

(事務局 安達)

平成 18 年度から始まった地域密着型サービスについて、すこやか長寿プラン 2 1 にも事業計画を載せていますが、当初からなかなか進まなかったというのが、前期の第 3 期でした。第 4 期（今期）につきましては、本来芦屋市内の各圏域にバランス良く、特に小規模多機能型居宅介護については身近なところというのが理想なのですが、なかなか山手圏域では土地代の問題があり、潮見圏域では、地盤が緩く企業庁との調整もあって進まなかった状況でした。第 4 期については、国の交付金を使いながらという形で進めています。

第 5 期（次期）については、今期の計画をふまえて、新たな事業計画をたてていくこととなります。

(小林委員)

だいたい生活圏域に種類毎に 1 箇所ずつでしたか。

(事務局 安達)

特に小規模多機能型居宅介護は自宅から通え、泊まりもあるのが理想ですが、保険料にもかかわってきますので、計画をふまえて行ってまいりたいと思います。

(小林委員)

もともと目玉は小規模多機能型居宅介護が出来たことだったが、単体では経費的に難しいので合築型でグループホームなり特定施設をとという話できており、基本的に小規模多機能型居宅介護を山手圏域になんとか作らないとという感じですね。

(加納委員)

安くて使えたらみなさん喜ぶのですが、高いから足踏みするのです。機能としては理想的な機能を持っています。

(事務局 安達)

本市だけでなく、県でも勧めている状態です。

(加納委員)

兵庫県下も少なくなくて困っています。

(事務局 安達)

単体ではなかなか採算があわないので、合築で何とか運営出来ないかと事業所も考えています。山手圏域に小規模多機能型居宅介護をおきたいのは市の方も希望しています。

## 2 報告事項

### (1) 「市内地域密着型サービス事業所スプリンクラー設置状況について（資料 6）」

(2) 「地域密着型サービス事業所への指定更新時における実地指導について（資料 7）」  
事務局より報告

（長田委員長）

マイホーム芦屋さんの実地指導についての人員体制の不備というのは、具体的にはどのようなものですか。

（事務局 廣瀬）

グループホームになりますので、9人1ユニットで1ユニット毎に人員基準があるのですが、2ユニット全体での人員体制になっており、1ユニットでみると人員が不足し、人員基準の違反になりますので減算の対象となります。

(3) 「運営推進会議の目的、活動内容の報告、現場での最近の課題等（資料 8）」について事務局より報告。

（長田委員長）

運営推進会議をやっていて、運営推進会議に参加されている委員さんの中で運営委員会にも参加されたいというご意見もあるんですね。地域との係わりというのは、施設側が難しいと感じているということですか。

（加納委員）

例えばどこが難しいのでしょうか。だいたい地域と運営推進委員会で民生委員さんが入ったり色々行事に参加してもらったりしていますが、まだ難しいのですか。

あまり交流がない所でもっと地域を巻き込んで色々なことをしたいとおっしゃるなら教えて頂きたい。

（長田委員長）

どこの施設でそういう課題が話し合われているのかが分かれば民生委員、福祉推進委員の中で、もう少し効果的に出来るという話です。

推進会議のなかで、施設だけが苦勞するのではなく、運営委員会の目的にもありますが、基本的に関係者の意見を反映させて、効果的な適正な運営をしていくというのが役割だと思いますので、推進会議と結びつき現場の課題をここで話していただきながら、委員さんが協力できる部分では協力していきたいと思います。

（加納委員）

アクティブライフの場合は、お祭りでは皆が参加してとても賑やかです。他はどうされているのか。困っておられれば、いつでも相談にのらせていただきます。

（長田委員長）

推進会議で出てきた課題の把握は行政が行い共有化して芦屋全体のこととして、協議する必要があるかもしれません。

せっかく推進会議があつて運営委員会があるのに分断されていけば意味がないのでお願いします。

（小林委員）

運営推進会議を開催しないといけないのは、どのサービスでしょうか。

（長田委員長）

小規模多機能型居宅介護と認知症対応型共同生活介護です。規定されています。

県レベルの第三者評価が義務づけられていますが、必ず客観的评价を受けられますので、そういう内容も運営推進会議で逆にフィードバックされているかどうかです。運営推進会議の内容も実際どうであるか、市全体で把握するにおいて運営委員会

でも非常に大事でフォローアップ的な資料になるので、場合によっては文書提出や口頭で報告がほしいです。

(事務局 廣瀬)

検討させていただきます。

### 3 その他

「芦屋市地域発信型ネットワーク（地域ケア体制）（資料 9）・芦屋市地域福祉推進協議会（地域発信型ネットワーク）（資料 10）」について事務局より説明。

(事務局 細井)

長田委員と高橋委員から会議にご出席いただいた感想をお願いします。

(高橋委員)

1 回目は会議の主旨説明と委員の紹介で終わり、たくさんの方が来られている会議でした。年 2 回開催ということですが、各会での議題を承認するという事で身の引き締まる思いで参加させていただいています。

(長田委員長)

非常に人数も多く、重い会議でした。年 2 回ですから、その中で議論し決定までという事はまず出来ない。ネットワーク図にもあるように、地域包括運営協議会と、この地域密着型サービス運営委員会で、地域としてそれぞれの専門分野としてどういった事が必要であるかを挙げ、そこで実際にどう反映出来るか、それについてやっていくように承認しましょうという会議になると思います。

運営協議会、委員会だけで終わらず、市全体に我々の行っている委員会活動について何らかの形でいい意味で反映していこうとする。その上で承認をいただいていく会になります。是非各委員会の中で忌憚のない意見をもらい、それをまとめ挙げていただきたい。

(事務局 細井)

ネットワーク図の②番以下の会議がどれだけ力を発揮するか、社協ともそれぞれ役割を整理しながら充実した会議を開催し、それを附属機関の会議に挙げ、それをさらに地域福祉推進協議会にも挙げていただけるように現在活動中ですので宜しくお願いいたします。

(長田委員長)

本日の会議は閉会いたします。

以 上